

2011（平成23）年度自己点検・評価報告書の公表にあたって

全学自己点検・評価委員会委員長
学 長 山本 英夫

このたび『2011年度自己点検・評価報告書』を公表する運びとなりました。公表にあたり、2011（平成23）年度の自己点検・評価活動の概要および2012年度の計画について一言ご紹介申し上げます。

本学は2007（平成19）年度に大学基準協会（以下、協会）による認証評価を受けて以来、協会からの指摘事項（提言）および自己抽出した改善事項を中心に、点検・評価活動を進めて参りました。

2011（平成23）年度の認証評価に対応する活動としては、これまでの改善状況ととりまとめた「改善報告書」を作成し、同年7月、協会に提出することができました。「改善報告書」に対して協会からは「すべての提言を真摯に受け止め、意欲的に改善に取り組んでいる」との評価を得ることができました。

また、自己抽出した改善事項として以下を掲げ、それぞれについて検討した内容を2011（平成23）年度自己点検・評価報告書としてとりまとめました。

- 1．共通科目ラーニングアウトカムズにもとづく試験的評価
- 2．学部別ラーニングアウトカムズの策定
- 3．I Rワーキンググループ の設置および学内諸データの把握と認証評価用データの割り出し

2012（平成24）年度の計画としては、上記協会からの指摘事項および1～3の改善、進捗状況の管理を行います。

また、教育・研究活動等における質向上のための恒常的・継続的プロセスが、有効に機能しているかどうかを重点的に検証し、本学の内部質保証システムのさらなる強化を目指す所存です。

最後になりますが、日頃からの本学へのご支援に感謝申し上げますとともに、本学の自己点検・評価活動が改善・改革につながるよう、本報告書に対し、皆様からの貴重なご意見・ご指摘を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

I R（Institutional Research の略）

2012年3月